

報道関係者各位

---

## 端末に名刺データを残さずにセキュアにコミュニケーション 「moconavi」と「Sansan」のクラウド名刺管理サービスが連携！

-スマホに保存せずに発信者番号通知にも対応-

---

株式会社レコモット(以下:レコモット、本社:東京都千代田区、代表取締役 CEO:東郷 剛)は、レコモットのセキュア MAM(注 1) サービス『moconavi(モコナビ)』と Sansan 株式会社(以下:Sansan、本社東京都渋谷区、代表取締役社長:寺田親弘)が提供する、クラウド名刺管理サービス『Sansan』との連携機能を 2016 年 6 月 6 日より提供開始します。

今回の連携により、クラウド上の『Sansan』の名刺データを『moconavi』のセキュアコンテナ内で安全に参照可能なアドレス帳として利用可能になります。本サービスを導入したユーザーは、ご自身のスマートフォンの機種に関わらず、セキュアなクラウド上の『Sansan』名刺データからの発信、ならびに着信時の発信者情報の表示が可能です。さらに『moconavi』のメールクライアントより、会社のメールアドレスでメール送信も可能になります。本連携により、企業の情報セキュリティ対策および BYOD(注 2)の推進も強力にバックアップします。

### 「Sansan」、「moconavi」の連携サービス概要

『Sansan』から提供される API を利用して、『moconavi』のセキュアコンテナ内のアドレス帳として利用可能です。これまでも、『Sansan』の API を活用したクラウドアドレス帳サービスは存在しましたが、基本的には同期型で『Sansan』の名刺データのコピーを持ち、多重管理するものしか存在しませんでした。本サービスでは、『Sansan』の名刺データをリアルタイムに直接参照することで、一元管理された名刺データを利用することが可能になり、名刺データ反映のタイムラグ等が発生しなくなります。

さらに『moconavi』の標準機能により、Office365 などと連携し、会社のメールアドレスでメール送信する、IP-PBX やモバチヨ 050 との連携機能により、発信元の番号から『Sansan』の名刺データを検索し、着信時に発信者情報として通知及び表示します。

以下が主な連携機能の概要です。

## 1) セキュアなアドレス帳として

- ・ Sansan の名刺データを moconavi のセキュアアドレス帳として利用できます。
- ・ 名刺データは Sansan の情報を直接参照するので、一元管理を保ちます。



1) Sansan アイコン

2) 階層を選択

3) リスト表示

4) 詳細表示

## 2) 会社のメールアドレスでメール送信

- ・ メールアドレスをタップした際に、スマホのメールクライアントではなく、moconavi のメールクライアントを起動します。
- ・ Office365 等と連携し、会社のメールアドレスでメールの送信が可能です。メール作成時のアドレス帳としても利用可能です。



1) メールアドレス

2) メール作成

3) 新規メール

### 3) 電話連携と着信通知

- ・IP-PBX や楽天コミュニケーションズのモバチヨ 050 と連携し、発着信の履歴管理がクラウド上で可能です。
- ・また電話着信時に『Sansan』の名刺データを検索し、着信元の電話番号とマッチすれば、スマホのアドレス帳にデータがなくても発信者をプッシュで通知できます。
- ・つまり、スマホのアドレス帳に名刺情報を登録しなくても使えるので個人情報の漏洩の心配がなく、着信時の発信者表示が可能です。情報が残りません。



1)モバチヨ 050 発信

2)着信 PUSH

3)発信者情報表示

4)発着信履歴管理

## Sansan 株式会社

Sansan 事業部 ビジネス開発部

プロダクトアライアンスマネージャー 山田 尚孝氏より

<エンドースメント>

法人向けクラウド名刺管理サービス『Sansan』は現在 4,000 社超の企業様にご利用頂いています。昨今、お客様より「Sansan 内に蓄積された名刺データをもっと有効活用したい」というお声を多数頂いており、今回の moconavi との連携はそのような期待に応えるとともに、「名刺を企業の資産に変える」という Sansan のコンセプトに適う有用な連携と考えております。

Sansan x moconavi によって、更に多くの企業様に Sansan の価値を届けられることを期待しています。

## 「moconavi(モコナビ)」について

「moconavi」とは、Office365 や Salesforce などのパブリッククラウドやオンプレミスの Exchange や Notes/Domino をスマートデバイスから安全に利用可能なセキュア MAM(注 1) サービスです。

### 1) 多彩なアプリ標準機能

メールやアドレス帳、カレンダー機能に加えて、セキュアブラウザ機能で、社内の Web 化されたシステムをセキュアに利用可能です。また、ファイルサーバにも対応しており、社内のファイルサーバのドキュメントを、高性能ドキュメントビューワにより Word、Excel、PowerPoint、PDFなどを高い再現性でセキュアに閲覧し、高速ズームやスクロール操作が可能です。さらに、UC 連携機能で「モバチヨ“050”」などの電話サービスとも連携可能です。

### 2) 多様な認証方式

認証は ID、パスワードに加え、端末認証やワンタイムパスワード認証などの多要素認証に対応し、ADFS や SAML 等のフェデレーション認証にも対応します。

### 3) セキュアな通信経路

通信経路の暗号化(SSL)や、キャリアの閉域網サービスに対応するなどセキュアな通信を提供します。

### 4) デバイスにデータを残さない高セキュリティ

メールや添付ファイルなどのデータは、端末やサーバには一切残らないため、企業の機密情報漏洩のリスクを軽減します。

### 5) 簡単導入

導入は、レコモット社クラウド設備へアウトバンド方向に 443 が空いていれば、SSL VPN(注 3)で接続可能です。お客様のネットワークの設定変更の必要がなく、簡単に導入可能です。

(注 1) Mobile Application Management の略。企業内で利用するモバイルアプリの管理ツールの総称。

(注 2) Bring Your Own Device の略。個人の所有するスマートフォンやタブレットなどを業務に活用すること。

(注 3) クラウドホスティングの場合。SSL-VPN のクライアントソフトを無償で配布。(要依頼)

## 【株式会社レコモットについて】

社名の由来である「relational communicate in mobile technology」をコンセプトに、法人向けのモバイルソフトウェア開発(ビジネスメッセンジャー、セキュアブラウザ、VoIP(SIP)関連など)で培った技術力を軸に、主力製品「moconavi」の開発と販売を行うベンダーです。通信キャリアや OTT ベンダーが提供する、クラウドやソフトウェアのサービスを「moconavi」に統合し、モバイルであらゆるコミュニケーションをナビゲート(moconavi の名称の由来)することにより、ワークスタイルを「人」中心に変革し、社会に貢献することで、事業の拡大を目指します。詳細は <http://www.recomot.co.jp> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社レコモット 広報担当

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル 2 階

TEL:03-6380-8567 FAX:03-5211-8563 E-Mail:info@recomot.co.jp

※本プレスリリース記載の会社名および商品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。